

第133回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現金	当座預金	受取手形	売掛金
未収入金	貸付金	売買目的有価証券	繰越商品
前払金	仮払金	支払手形	買掛金
未払金	仮受金	前受金	貸倒引当金
資本金	資本準備金	その他資本剰余金	利益準備金
繰越利益剰余金	不渡手形	未決算	売上
受取手数料	有価証券売却益	仕入	支払利息
手形売却損	有価証券売却損	創立費	開業費
株式交付費			

- (試験範囲の改定により試験範囲外となったため削除)
- 播磨商店は売買目的で保有している志摩水運株式会社の株式1,000株のうち800株を1株あたり ¥ 600 で売却し、代金は今月末に受け取ることにした。なお、播磨商店は、志摩水運株式会社株式をこれまで @ ¥ 400 で100株、@ ¥ 450 で400株、@ ¥ 500 で500株を順次購入しており、移動平均法による記帳を行なっている。
- 当社の当座預金勘定の残高と、銀行からの残高証明書の残高の照合をしたところ、備品購入に伴い生じた未払金の支払いのために振り出した小切手 ¥ 450,000 が金庫に保管されており、未渡しの状況であることが判明した。銀行勘定調整表を作成するとともに、当社側の残高調整のための処理を行った。
- 株式会社亀山社中は、設立に際して、定款に定めた発行可能株式総数2,000株のうち、4分の1を1株 ¥ 30,000 で発行し、全額当座預金への振り込みがあった。この株式に対する払込金額のうち、会社法の定める最低限の金額を資本金に組み入れた。なお、設立に伴う登記費用等 ¥ 500,000 と株式発行に伴う諸費用 ¥ 300,000 は現金で支払った。
- 和泉商事に対する買掛金支払いのため、同商事に2週間前に裏書譲渡した近江商会振出し、当店宛の約束手形 ¥ 400,000 が不渡りとなり、同商事から手形金額とともに、償還請求にかかわる諸費用 ¥ 10,000 と満期日以降の利息 ¥ 5,000 の請求を受けたので現金で支払った。